	山高等	車門	 学校	開講年度	令和06年度 (2	 2024年度)	授業科目	比較社会文		
		1421 7	7.17	πja y T /X	ער+סטמוינו (צ	2027中/文)				
科目番号			0174	科目区分			一般 / 治	一般 / 選択		
授業形態				授業			位数 履修単位: 1			
			<u></u> 国際ビジネ	 ·ス学科		対象学年	4	1,54,5		
開設期後期				2 (3 1		週時間数				
教科書			教科書は新	は新たに指定しない。これまで使用した歴史 I ・歴史 II の教科書と資料集を継続使用する。 世界史 B 』帝国書院(検定教科書) 世界史図説 タペストリー』帝国書院						
担当教員			横田 数弘	<u> </u>						
到達目	堙									
歴史的手:	法や比較 や政治や	経済に	ついて、譲	いて、日本社会を 論してみたい。後	論じてみたい(日 半では、日本を論	本論・日本社会論 じた文献を読み進	i・日本文化論) めていき、日本	。前半では、主(社会や日本文化(こ宗教を題材にしなが こついての考察を深め	
ルーブ!	リック									
				理想的な到達レベルの目安 標準的な至			<u> </u>	未到達レベ	 ルの目安	
評価項目1				体のることができ、幅広い悦封で 把握し、自然			会論に関する知識を 宗教や日本社会論に関する知識を 接得することが不十分であった。			
評価項目	2									
評価項目	3									
学科の	到達目	票項目	との関係	Ŕ						
教育方法	法等									
概要				社会論(や日本文化論など)を学ぶ科目である。加えて、前近代と近現代以降の歴史的比較、日本と西洋社)比較文化論的考察も行っていく。						
慢業の進	かち・ち	:+	関連する論	が比較又化論的考察も行っていく。 考を精読し、それを講義形式で解説していく。履修者が少数の場合は、必要に応じて、ディスカッションを したい。また、社会情勢の変化を受け、必要に応じてシラバスを変更する可能性もある。						
注意点			成績評価に 100点で 必須要件で 、単位の修	ついては、課題レ	ポート①が30点 中間試験は実施し が60点に満たな	満点、課題レポー ない。上記 2 つの い者は、願い出に	ト②が30点満減課題レポートのより追認試験を	点、学年末試験が 是出と学年末試験が によると	る。 が40点満点で、計 検受検は、単位認定の きる。追認試験の結果	
授業の原	属性・原	覆修上	_の区分_			_				
□ アクラ	ティブラ	ーニン	グ	□ ICT 利用		□ 遠隔授業対応	5	□ 実務経験	倹のある教員による授	
授業計画	画									
		追		受業内容			週ごとの到達目標			
後期			1週 ガイダンス(シラバスの説明)				「比較社会文化論」をはじめるにあたって			
		2	週 宗教総論 I				宗教とは何か			
		3	週 宗	₹教総論 Ⅱ			人生と宗教(生と病と死) 宗教の果たす役割			
	3rdQ	43	週 -	-神教・啓典の宗教	<i>(</i> 1		契約思想 (旧約聖書の思想) 西洋の源流とは			
	JiuQ	5	一神教・啓典の宗教Ⅱ				ユダヤ教			
		6		一神教・啓典の宗教	•-		キリスト教			
		7		神教・啓典の宗教	-		イスラーム教			
		8		間試験は実施しな	·		※中間試験が始まる前に課題レポート①を提出しても			
							らう (課題レポート提出は単位認定の必須要件である			
		9)		本に関わりの深い			日本らしさとは			
				本に関わりの深い		儒教				
				日本に関わりの深い思想・宗教Ⅲ			<u>仏教</u>			
		-		∃本に関わりの深い思想・宗教Ⅳ			神道			
	4thQ	13	3週 日	日本論・日本社会論・日本文化論を考察す			論考を読む(加藤周一や森嶋道夫ほか)			
		14	14週 日本論・日本社会論・日本文化論を考賞			察するⅡ	論考を読む(ロナルド・ドーアやドナルド・キーンほか)			
		1	5週 学	生未試験			授業全体の学習の確認			
		1,	5週 成	·			成績の確認と「振り返り」 ※課題レポート②を1月以降に提出してもらう(課題			
		1,	13)							
モデル	コアカリ	<u> ノキュ</u>	<u>ラム</u> の学	学習内容と到達	目標					
分類			分野		学習内容の到達目			到	達レベル 授業週	
評価割る	 合			,				1		
2 I IMI 11 12 1	<u> </u>	試験		発表	相互評価	態度	ポートフォリ	オーその他	合計	
総合評価割合 40				0	0	0	60	0	100	
総合評価割合 40基礎的能力 10				0	0	0	20	0	30	
專門的能力 10				0	0	0	20	0	30	
						1				
分野横断的能力 20				0	0	0	20	0	40	